

地質いしかわ



No.71

2017年
2月
発行号

ISHIKAWA GEOLOGICAL SURVEY ASSOCIATION 2017



ころ柿 (志賀町)



オムライス (宝達志水町)



杉谷チャノバタケ遺跡から出土した
「日本最古のおにぎり」の塊
チマキ状炭化米塊 (中能登町)

特別対談

津幡町長/矢田 富郎 × 石川県地質調査業協会会長/尾蔵 博 × 石川県地質調査業協会理事/市山 勉
交流人口を増やすことで、津幡町に活気を呼び起こす。

行政のささやき

金沢と能登を結ぶ新たな道路ネットワークの誕生 河北縦断道路 全線完成
市道まがき線おさよトンネル ～供用開始から約1年、今思うこと～

シリーズ
「わがまち」

〈加賀市〉～公共交通の再構築から「のりあい号」が運行されるまで～
〈小松市〉小松の石の文化 ～ふるさとこまつを未来へつなぐ～



IGS
ISHIKAWA GEOLOGICAL SURVEY ASSOCIATION

一般社団法人 石川県地質調査業協会

〒920-0059 金沢市示野町西7番地
TEL 076-267-3244 FAX 076-267-3271
URL <http://www.ishikawa-geo.or.jp>
E-mail info@ishikawa-geo.or.jp

第71号 発刊に際して



一般社団法人
石川県地質調査業協会
会長 尾蔵 博

会長挨拶

president greetings

”地質いしかわ“ 第71号は、ご多忙中にも関わらず多くの方々
の格別なご協力によって発刊させて
いただく事となり、一言ご挨拶
申し上げます。

平素は(二社)石川県地質調査業
協会ならびに会員各社に対し格別
のご指導とご支援を賜りまして、
厚く御礼申し上げます。

第71号の主な内容は、特別対談
として津幡町長 矢田富郎氏から、
いかに交流人口を増やして津幡町
に活気を呼び起こすかという熱い
想いを伺いました。

また、シリーズ「行政のささやき」
では県央土木総合事務所から

「河北縦断道路全線開通」、輪島市
から「おきよトンネル 供用開始から
約1年」について紹介していただき
ました。シリーズ「わがまち」では
加賀市から「のりあい号」が運行
されるまで」を、小松市から「小松の
石の文化」について貴重なご寄稿を
いただきました。

(二社)石川県地質調査業協会
会員企業は、脆弱でかつ地域の複雑
な地形・地質を熟知した地質に関
する専門技術者集団として様々な
技術を蓄積し、そのノウハウを駆使
して社会資本整備や土砂災害、
土壌・地下水汚染等の環境問題を
通して社会に貢献しています。この

ため、当協会および会員企業は地質・
地盤の様々な不確実性、すなわち地質
リスクを低減することで建設事業の
品質確保、建設コストの削減に寄与
するため、技術の研鑽を重ね、県民の
安全・安心な生活を守るため、より
一層の社会貢献をする所存でござ
います。

関係各位におかれましては、今後
とも当協会並びに会員企業に対して
一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう
重ねてお願い申し上げます。ご挨拶
といたします。



IGS

ISHIKAWA GEOLOGICAL SURVEY ASSOCIATION

5

シリーズ「わがまち」

「加賀市」～公共交通の再築から
「のりあい号」が運行されるまで～
加賀市総務部企画課 地域交通対策室主事 田嶋 千恵 …………… 22

「小松市」小松の石の文化
～ふるさとこまつを未来へつなぐ～
小松市観光交流課長 山本 ゆかり …………… 24

6

社長のつぶやき

掃除に学ぶ 株式会社エオネックス
代表取締役社長 市山 勉 …………… 26

思えば遠くに… 中部地下開発株式会社
代表取締役社長 渡部 友則 …………… 27

7

Free Talk フリートーク

ベトナム旅行体験 興信工業株式会社
室谷 和孝 …………… 29

野球に感謝する日々 株式会社大一開発
河上 麻帆 …………… 30

ホクコクの森 株式会社ホクコク地水
高島 葵 …………… 31

8

協会ニュース

安全パトロール …………… 32

労働安全衛生特別講習会 …………… 33

技術講演会 …………… 34

経営者研修会 …………… 35

9

編集後記

編集後記 …………… 40

1

会長挨拶

第71号 発刊に際して
(一社)石川県地質調査業協会 会長 尾蔵 博 …………… 01

2

特別対談

〈津幡町〉交流人口を増やすことで、
津幡町に活気を呼び起こす。
津幡町長 矢田 富郎 …………… 04
(一社)石川県地質調査業協会 会長 尾蔵 博
(一社)石川県地質調査業協会 理事 市山 勉

3

特別寄稿

災害に強く、安全・安心が確保された
県土づくりに向けて
石川県議会議長 宮下 正博 …………… 12
(一社)石川県地質調査業協会 顧問

4

行政のささやき

金沢と能登を結ぶ新たな道路ネットワークの誕生
河北縦断道路 全線完成
石川県県央土木総合事務所 道路建設課長 宮本 義浩 …………… 14

市道まがき線 おさよトンネル
～供用開始から約1年、今思うこと～
輪島市産業部農林水産課 水産振興室長 延命 公丈 …………… 18



(一社)石川県地質調査業協会
会長
尾蔵 博



津幡町長
矢田 富郎



(一社)石川県地質調査業協会
理事
市山 勉



TSUBATA TOWN

川井選手の金メダル受賞によって全国的に脚光を浴びた津幡町。
その津幡町の町政を2010年から担う矢田富郎町長に、
公園整備など町づくりにかける想いを伺いました。

交流人口を増やすことで、
津幡町に活気を呼び起こす。

市山 きょうはお時間をいただきましてありがとうございます。まずはじめに何と云ってもリオ・オリンピックのレスリング女子で川井選手が金メダルを獲得され、パブリックビューイングや9月にパレードをされたことで津幡町の名前が一躍クローズアップされましたが、その辺りのお話をお聞かせいただけませんか。

町長 川井選手の試合があったのは8月18日の晩でしたかね。最近ではパブリックビューイングが流行っていますから、津幡町でも町民と一緒に川井選手を応援したいと思いついて文化会館でパブリックビューイングをやりました。駐車場があることから文化会館です。とすぐに決まりましたが、どの部屋にするかはいろいろ検討しまして、最終的に八〇〇人収容できる

大ホールでやることになりました。ただリオと日本とは12時間の時差がありますからさすがに八〇〇人も来るはずがないので、ホールの通路に仕切りをつけて二〇〇人ほどが入れる会場を設営しました。試合が始まったのが日本時間の夜10時くらいで、準決勝までが終わったのが夜中の1時頃だったと思います。早朝5時頃から敗者復活戦がはじまり、決勝は6時頃でした。強かったです。相手に取られたポイントでは準決勝の時の2ポイントだけで一回戦、準決勝、決勝とまったく危ない試合運びで金メダルを獲得し、素晴らしい結果でした。文化会館には二〇〇人あまりの人たちが来てくれましたが、とにかく

CHAPTER 01

川井選手の金メダルで脚光を浴びた津幡町



文化会館でのパブリックビューイングの様子

CHAPTER 01



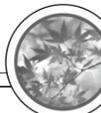
川井選手の金メダルで脚光を浴びた津幡町

CHAPTER 02



17秒の絶景に人が集まる新幹線の見える丘公園

CHAPTER 03



観光地のない町につくる新たな体験型公園

CHAPTER 04



津幡町を大河ドラマの舞台に

CHAPTER 05



七割が中山間地域である津幡町の防災対策



CHAPTER 02

17秒の絶景に人が集まる 新幹線の見える丘公園

市山 北陸新幹線が開業して新幹線の見える丘公園で津幡町の名前が一躍有名になったと思うんですけども、どういう発想があつて公園が

尾蔵 川井選手がオリンピックで金メダルを取られた時に面白かったのは、栄監督を投げたシーンです。今までのオリンピックで監督を投げるといことはなかったんじゃないでしょうか。ユーモアのある選手だなあと思いました。

町長 新幹線の見える丘公園は旭山工業団地にあるんですが元はその工業団地内の第二公園でして、普通の公園だったんです。それでたまたまその公園の近くを北陸新幹線が通ることになりまして整備をしたんです。新幹線を下から見上げる公園はいろんなところにあるんですが、新幹線を見下ろすことのできる公園はないだろうと思つたんです。しかも最近の新幹線は高い防風壁のために新幹線の上の部分が見えるだけなんです。西金沢に住んでいる方が言われていたんですけど、上の金色のラインの部分しか見えないから茶色い新幹線と言われていました。それぐらい普通は新幹線の上の部分



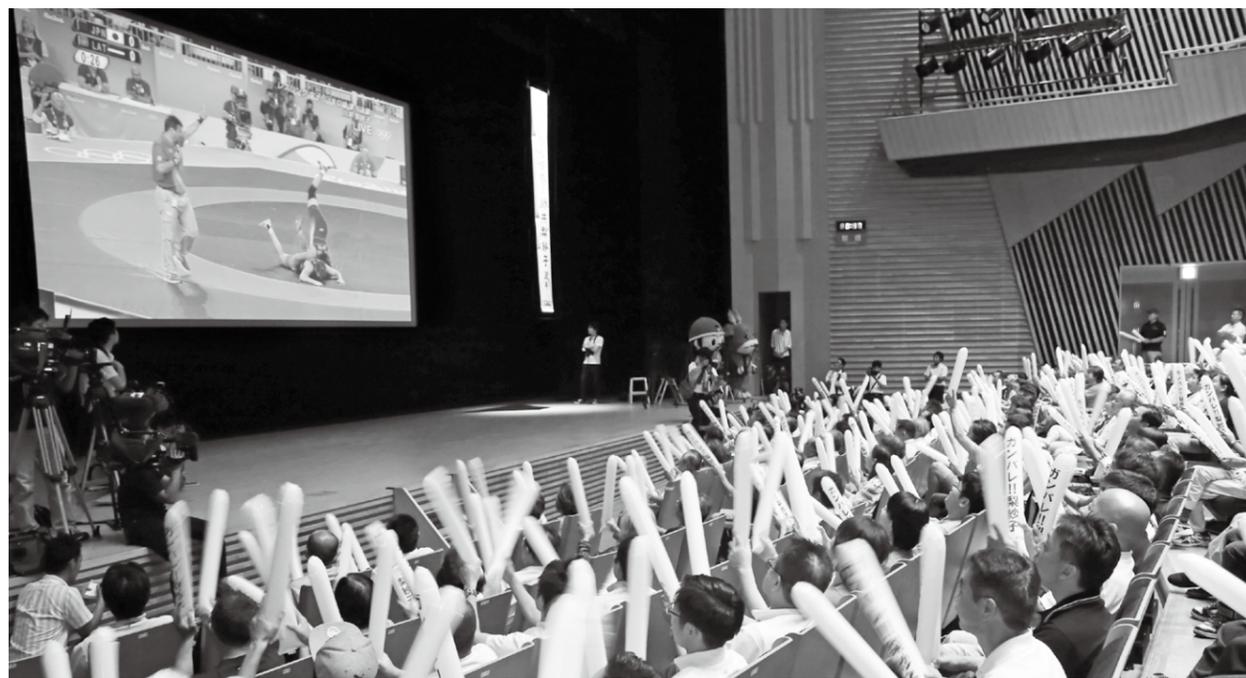
新幹線の見える丘公園の様子

しか見えないんですが、この公園からは真上から走っているのが見ることが出来るんです。明神トンネルから杉瀬トンネルまで走る時間はわずか17秒間なんです。その17秒間の勝負なんですけど、それが何とも言えない北陸新幹線の風景になるだろうと思つたんです。せつかく新幹線が見える場所に公園があるのだから、お金をかけて整備することにしたんです。横浜市には「港の見える丘公園」がありますが、こちらの公園は、新幹線の絶景を見ることが出来るビュースポットであるということから「新幹線の見える丘公園」という名前にしました。3月14日の北陸新幹線開業日の前からイレギュラーに何往復か走つて、時間がはつきり分からないにも関わらず、寒い中見に来られる人がかなりいました。開業日には、金沢駅を朝の6時に出発する「かがやき500号」を見るために薄暗い中から何百人もの人が集まつて、新幹線が通つたらみんなで万歳をしたそうなんです。新幹線が通る時間は一瞬だけなんですけど、二千万円ほどかけて造成してよかつたなあと思つています。今年の夏前に行つてみたんですけど、開業して1年少し経ちますがやっぱりお子さん連れの家族が来ていました。それで私がよく言うことがあるんですけど、現時点で新幹線が運転しているのは石川県では金沢と津幡だけなんです。白山市まで確かに車両所は行つていますが、営業している新幹線は金沢と津幡しか走っていないんです。だから少なくとも言えることは、かほく市より以北の方々の多くは金沢へ出かけた際に公園に立ち寄つて新幹線を見てくれる可能性があるんです。谷本知事もよく言われているんですが、金

町長 ただ残念ながら公園に売店がある訳ではないので、津幡にそれほど経済効果がないんです。



新幹線の見える丘公園から見下ろす北陸新幹線



パブリックビューイング会場での応援風景

大歓声に包まれて夜中や早朝とは思えないほどでした。10月に石川県人会の総会が金沢であり、関東ふるさと津幡会の人たちが津幡で泊まつていかれて、前日にその津幡会の人たちと夕食を一緒に食べたんです。その時にあるご夫婦が言われていたのですが、奥さんがテレビ観戦していて川井選手が津幡出身であることをその時に初めて知り、すごく嬉しくなつてすぐに寝ていた旦那さんを起こして一緒に観戦されたそうなんです。一躍津幡の名前を有名にしていただけまして喜んでおります。金メダルは五〇〇グラムあるそうで、私も触らせていただきまして、ずつしりと重かつたんです。それで9月11日に役場前から文化会館前までおよそ八〇〇メートルほどの距離をパレードしました。沿道には1万人を超える方が来られて、町民だけではないと思えます。けれど、町全体の3割ほどの人が集まつてくれたんです。パレードが終わつてから川井選手本人や、お母さんも大変に喜んでおられました。

市山 テレビを見ていましたら至学館大学から津幡の中学校に教育実習に来られていた時のことも取り上げられていましたし、パレードのこともかなりのメディアで取り上げられていました。



矢田津幡町長へ川井梨紗子選手が表敬訪問

津幡町役場前から文化会館前までのパレードの様子

災害に強く、安全・安心が 確保された 県土づくりに向けて



石川県議会議長
(一社)石川県地質調査業協会 顧問
宮下 正博

平成二十二年に当協会の顧問に就かせて頂いてから七年が経過いたしました。

この間には、県内外において、実に様々な出来事が起こりました。

まず、本県での最も大きな出来事は、やはり平成二十七年三月の北陸新幹線金沢開業であります。この開業効果は、いま県土全体に波及し、平成十九年の能登半島地震から懸命の復興を遂げ、現在では「世界農業遺産 能登の里山里海」として注目を集める能登地方にも多くの誘客をもたらすなど、大きな効果を上げています。これは誠に感慨深いものであります。今後も更なる交流基盤の整備促進により本県の魅力が広く発信されることを期待いたします。

一方、県外に目を向けてみます

と、忘れてならないのは、大きな自然災害の数々です。東日本大震災（平成二十三年）をはじめ、広島土砂災害（平成二十六年）、御嶽山噴火（平成二十六年）、鬼怒川堤防決壊（平成二十七年）、熊本地震（平成二十八年）など、甚大な被害をもたらした自然災害が頻発した七年間でもあり、お亡くなりになられた方々の御冥福を心から祈るとともに、今なお復旧・復興が続く被災地については、一日も早い進捗を念じてやみません。

この様な甚大な自然災害の頻発は、台風や降雨が多い気候条件に加え、4枚ものプレートが衝突して形成された我が国特有の複雑な地形・地質が起因しているものですが、この世界にも類を見ない災害列島に暮らす私たちには、



2016.6.21 石川県議会本会議

ものであります。

特に、本県は、南北に長く、北は日本海に突き出た半島、南は白山を中心とした山岳地帯という多様な地勢を有しており、その土地ごとに異なる地質や地形を綿密に把握することが不可欠であると言えます。

これまで地質調査業務は、一般的にその役割や重要性を知られることは少なく、いわば縁の下を支える目立たない存在でありましたが、多様な自然災害の発生により、活断層や地盤支持力など、地盤の状況を知る事の必要性が広く認知されるものとなり、地質調査に求められる役割は、今後ますます重要なものになると思われまます。

しかしながら、この役割を果たす為には、近年、建設業界で大きな課題となっている技術者の高齢化や入職者の減少の解消に向けて、会員相互が連携し、魅力ある職場環境の整備と技術の継承と向上に取り組んでいく必要があります。

また、建設業界では、熟練技能者や人手不足の進行に対応する施策として、工事の計画から調査設計・施工・維持管理まで、一貫して3次元モデルを導入し、情報の共有により、工事の生産性向上を図る「CIM（コンストラクション・インフォメーション・モデリング）」と呼ばれる取り組みが進められており、この流れにも積極的に対応していくことが必須と

なっております。

尾蔵会長をはじめ会員各位におかれては、これまで弛まぬ技術の研鑽と調査・研究を重ね、良好な社会資本整備に活用するとともに、災害復旧にも迅速な対応を行うなど、地域社会に大きく貢献されてまいりました。

そして今、地質調査業には、より災害に強く、安全・安心が確保された県土づくりの実現に向けて、大きな役割を担うものとして一層の発展と飛躍が求められています。

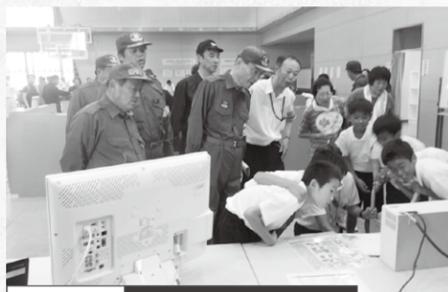
私としても、県民の安全・安心の確保とともに、当協会の発展のお役にたてますよう精一杯努力する所存をお伝えして、協会へ寄せる言葉と致します。



2016.10.4 大桑急傾斜地崩壊対策事業 視察



2016.5.27 石原経済再生担当大臣要望



2016.9.4 石川県防災総合訓練



2016.9.4 川井梨紗子選手 県民栄誉賞贈呈式

Special message



河北縦断道路 L=13.3km

ダブルラダー
輝きの美知
みち

はじめに

平成28年11月6日(日)、昭和61年から整備を進めてきました「河北縦断道路」が30年余の年月を経て全線供用しました。本道路は、宝達志水町免田から津幡町加茂に至る全長13.3kmの幹線道路で、「ダブルラダー輝きの美知(みち)」構想の南北幹線に位置づけられる、県の幹線道路網を構成する重要な道路です。延長が長く、大規模な事業であることから、事業効果を早期に発現するため、宝達志水町免田〜かほく市谷の6.6kmをI期区間、かほく市谷〜津幡町加茂の6.7kmをII期区間として順次整備を進めてきており、平成12年9月にはI期区間が、平成19年8月にはII期区間のうち、かほく市谷〜上山田までの3.3kmが完成しています。今回、かほく市上山田〜津幡町加茂までの3.4kmが完成したことで河北縦断道路の整備がすべて完了しました。

く市谷〜津幡町加茂の6.7kmをII期区間として順次整備を進めてきており、平成12年9月にはI期区間が、平成19年8月にはII期区間のうち、かほく市谷〜上山田までの3.3kmが完成しています。今回、かほく市上山田〜津幡町加茂までの3.4kmが完成したことで河北縦断道路の整備がすべて完了しました。

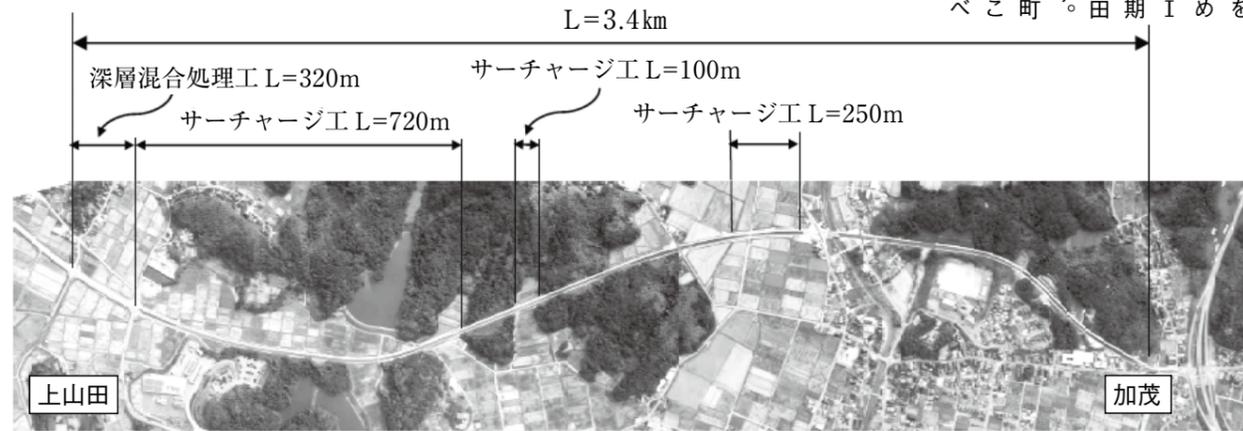


石川県中央土木総合事務所
道路建設課長

宮本 義浩

金沢と能登を結ぶ新たな道路ネットワークの誕生

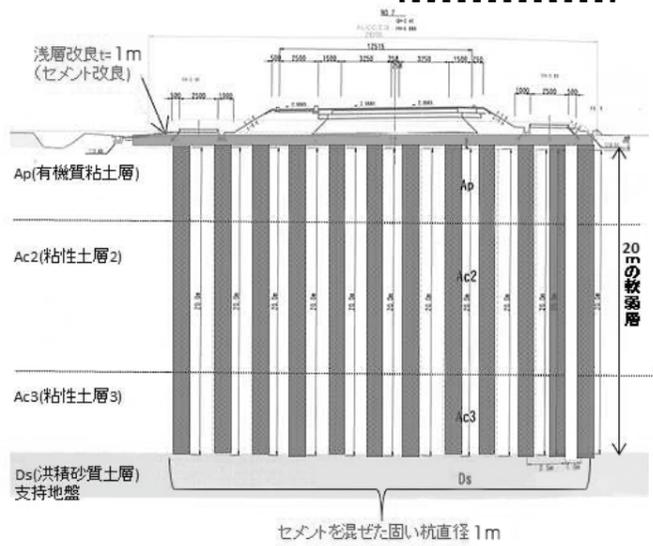
河北縦断道路 全線完成



本道路は、海岸線沿いを走る「のと里山海道」に対して山側の幹線道路として計画されました。計画区間の地勢については、海側の海岸砂丘地と異なり山側の平地部は沖積層が分布していました。ご承知のとおり沖積層は肥沃で平坦なため農耕に適している反面、形成年代が若いため締め固まっておらず、含水比も高いことから、土木構造物を整備した場合、しばしば地盤沈下や液状化などで問題となる地盤です。今回整備した区間においては、全延長の約4割がN値0〜2の軟弱地盤対策について

軟弱地盤対策について

軟弱地盤対策図



軟弱地盤対策工施工中



弱地盤であったため、サーチャージによる軟弱地盤対策を行いました。上山田市内では、軟弱地盤の層厚が20mと厚く、サーチャージでは対応できないため、深層混合処理による地盤改良を採用しました。本道路が緊急輸送道路に指定されていることも踏まえ、長期的に安定した構造とすることはもとより、大規模地震時にも大きな損傷が生じないように整備を行いました。



河北縦断道路
開通式
(H28.11.6)



祝 主要地方道 高松津幡線 河北縦断道路 開通式



▲新化保育園の
園児によるダンス

河北縦断道路の完成により、国道159号押水バイパスや国道8号津幡北バイパスと一体となった金沢と能登を結ぶ新たな道路ネットワークが誕生しました。また、河北都市において計画されていた2本の南北幹線がすべて完成しました。

おわりに

祝賀パレード終了後の一般供用開始では、新たな道路を走行しようとする一般車が続々訪れ、多くの車が行き交っていました。

開通式・供用開始について

のと考えています。

平成28年11月6日(日)には、谷本知事をはじめ、国會議員や県議會議員、地元関係者など約200人もの多数の方々にご臨席いただき、開通式が盛大に執り行われました。式典では、テープカット・くす玉開披に引き続き、地元の新化保育園の園児が元気なダンスを披露し開通に華を添えていただきました。

これにより南北に細長い県土の更なる一体化が図られ、北陸新幹線金沢開業効果の能登地域への波及が一層促進されると共に、災害時においても救急・救援活動や救援物資の輸送などに大きな効果を発揮するものと考えております。また、河北都市はもとより県全体の発展や県民生活の利便性向上が図られるものと期待しております。

最後に30年余の長きにわたり、本道路の整備に多大なご尽力をいただきました関係各位にこの場をお借りして心から感謝申し上げます。



全線開通プレイベントについて

本格的な少子高齢化時代を迎え、様々な業種で担い手不足が顕在化している中、建設業においては、製造業等に比較して高齢化が著しい事に加え若年層の入職者が少ないことから、担い手不足が深刻になっていきます。建設業は社会資本の整備や将来にわたる維持管理はもとより、災害復旧や除雪など、地域の安全・安心を守る大きな役割を果たしていることから、それを支える担い手の確保は極めて重要な課題となっています。

その対策の一つとして県土木部では、公共事業のイメージアップを図り入職希望者を増加させることを目的に、将来の担い手となる学生を対象に公共事業のPR活動を積極的に進めています。本事業においてもPR活動の一環として、河北縦断道路建設促進同盟会や建設関係協会にもご協力いただき、平成28年10月16日(日)に河北縦断道路の全線開通を記念したプレイベントを実施しました。開通前の車がない期間を活用し、河北都市の小中学生を対象に、普段は走ることができない車道部をコースにしたロードレース大会を行うことでこの道路に愛着を持っていただく



ロードレース スタート

河北縦断道路
全線開通
プレイベント
(H28.10.16)

河北縦断道路開通記念プレイベント
新しい道路を走ろう! 河北縦断道路ロードレース大会

ロードレース ゴール

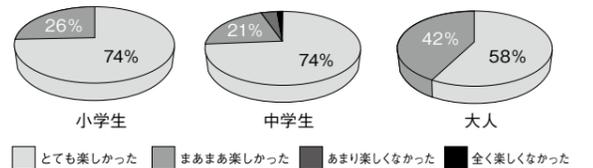


土木PRイベント

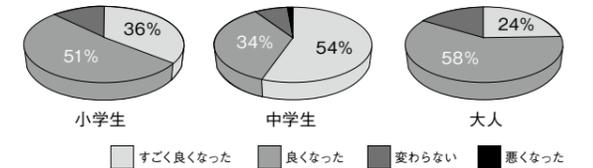
▲建設機械の試乗や操作体験が人気でした

アンケート

Q.イベントは楽しかったですか?



Q.今日のイベントで「土木工事」のイメージは変わりましたか?



くと同時に道路事業に対する理解を深めていただくこととしました。併せて建設機械の試乗や運転の体験もできる土木PRブースを設け、建設業の魅力をPRしました。

当日はすがすがしい秋晴れの中、油野かほく市長の号砲で151人もの小中学生が真新しい道路を元気に走り出しました。駅伝が盛んな地域とあって、大人顔負けのスピードでゴールを駆け抜ける子供たちに沿道の親御さんたちも応援に熱が入り、大いに盛り上がりました。土木PRブースでは、建設機械の試乗や操作体験が大人気でイベント終了時間になっても順番待ちの列が残るほどでした。

来場者の皆さんからいただいたアンケートの結果では、イベントが楽しかったとの回答は小学生が100%、中学生が95%、大人が100%であり、来場者の皆さんがイベントを楽しんだことが伺えました。また、土木工事のイメージについては、良くなったとの回答が小学生で87%、中学生で88%、大人で82%となっており、来場者の皆さんの公共事業に対するイメージアップに大きな効果があつたものと考えています。

このような取り組みを全県下で継続的に行うことで、公共事業への理解が進み、ひいては担い手不足の解消につながっていくも

おさよトンネル(陸側)
和田側坑口を望む

おさよトンネル

おさよトンネル(海側)
七浦側坑口を望む



輪島市産業部農林水産課
水産振興室長
えんめい こうじょう
延命 公文

市道まがき線 おさよトンネル

～供用開始から約1年、今思うこと～

はじめに

平成28年3月12日、合併から10年を迎えた節目の年に懸案であった「おさよトンネル」が完成し、輪島市門前町中心部と七浦(しつら)地区を結ぶ市道まがき線が全線開通しました。トンネル延長は、1,359mで県内で4番目、県内市町道では現在のところ最長となります。

当該路線は、旧門前町が平成5年度より「まがきふれあいロード」として農道整備に着手し、全

体延長約7.3kmのうち、平成19年度までに門前町中心部の一般国道249号への橋梁新設を含む取付道路と山間部のトンネル部分を除く約5.1kmが完成しており、既に約48億円と膨大な事業費が投じられておりました。平成20年3月に市道まがき線として市道認定後、平成25年4月には、門前町中心部への取付アクセスとなる「ふれあい橋」も完成し、「一番難所であるトンネル建設」を完了し、残り約2.2kmのトンネル建設を完了いたしました。

事業費圧縮と 財源確保

トンネル建設には、莫大な事業費が必要とされることから、事業費の圧縮を図るべく山岳ルート

県土木部からの 工事支援

地質調査や詳細設計が進むにつれて、海側(七浦地区)は礫岩優勢互層、陸側(和田地区)は砂岩泥岩互層の岩盤が主に存在し、

トンネル工事の経過

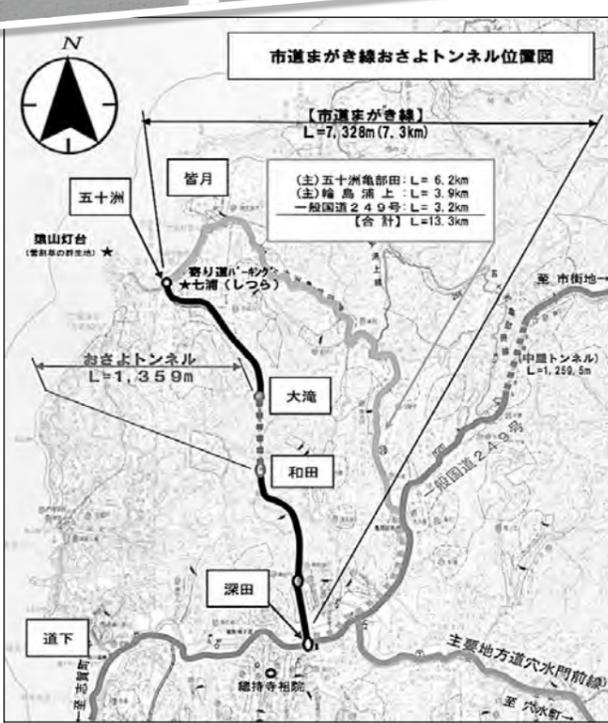
平成25～27年度の3カ年の事業期間で基本協定を締結し、公共事業執行支援を受託していただくことになりました。

これらに挟まれて凝灰岩層が縦断的に横たわった形状と推定されました。この凝灰岩層の上部域には、地下水が滞水している可能性があり、出水による地盤の脆弱化が懸念され、更には切羽掘削に際して凝灰岩が露呈することで、この地下水と相まって膨張変位し、トンネル掘削を困難とする要因が想定されました。

石川県との基本協定の締結と同時に「トンネル建設技術検討委員会」を立ち上げ、金沢工業大学環境土木工学科教授の川村國夫委員長を筆頭に、国土交通省国土技術政策総合研究所道路構造物研究部の真下英人部長を顧問に迎え、調査設計・工事施工・発注監理の各関係者が議論を深め、

契機・工事監理等のご協力を賜り、

結果的には、第3種第4級の二車線歩道なしで完成している既設の道路構造と冬期間の積雪等を鑑みて、トンネル構造での既設接続が得策との結論に至りました。



七浦地区は、平成25年3月1日時点において277世帯555

交流人口の拡大

内は、女人禁制となっておりまし
た。実際、昭和22年に女性の坑内
労働は原則禁止となっており、当
時は労働環境の劣悪さから女性
を守るためでしたが、労働環境が
改善され男女雇用機会均等法が
施行されてからも、多くの女性土
木技術者はトンネル現場の見学
すら認めてもらえなかったと言
います。
平成19年の法律改正により女
性も坑内でようやく働けるよう
になりました。そもそも、女人禁
制の理由は、女性がトンネルの工
事現場に入ると山の神(女神)が
嫉妬して、事故が起きるといふ迷
信からも聞いております。
このことから、女性の名前がト
ンネル名称となっているケース
は、全国的にも珍しい事例とな
りました。

陸の孤島だった 七浦地区

七浦地区の北西に位置する猿
山灯台は、日本海を航行する船
船にとって重要な航路標識であ
り、要所でもあります。「のと猿
山雪割草のみち」のハイキング
コースに入り、徒歩10分程度で
灯台に到着します。



初春を告げる雪割草
群生地の花々

遊歩道から望む猿山灯台
(能登半島北西端に位置する)



経済性により安全な施工を追求
しました。
平成26年4月よりNATM工
法での掘削を開始、両坑口から鏡
切り掘進することで工期の短縮
をイメージしました。
海側(七浦地区)の653mに
ついては、坑口付近に2〜3m程
度の岩塊亀裂が連続的に存在し、
長尺フォアポーリングによる補
助工法に切り換え、落盤防止に配
慮しました。坑口から50m以後は
切羽も安定し、凝灰岩は確認でき
ましたが、地下水が存在せず完全
なドライ状態であり、坑内変位も
許容範囲に収まり、支保断面もD
IからCIIに軽減される結果と
なり、約7ヶ月で所定の一次覆工
を終えることができました。
一方、陸側(和田地区)の706m
については、岩盤硬度は海側に比

人でしたが、平成28年3月31日
現在では、261世帯498人
と正に少子高齢化が加速的に進
む過疎を象徴する地域でありま
す。
これまで一般国道249号か
ら主要地方道輪島浦上線そして
一般県道五十洲亀部田線を経由
する行き止まりルートが唯一の
生活道路でありました。今回の
おさよトンネル竣工供用に伴い、
市道まがき線が全線開通したこ
とにより、門前町中心部へのア
クセスも25分から10分へと大幅
に短縮されたことに加え、能登
半島地震を経験した本市にとっ
て、防災の観点からも新規代替
ルートの複数路線化は、地区住
民の悲願であった安心安全に寄
与できる結果となりました。

べて硬かったものの亀裂が多く、
また断層の存在が想定されてお
り、地下水の水抜きと地山の地質
調査を兼ねて、先進ボーリングを
行いながらのトンネル掘削とな
りました。この段取り換えの繰り
返しにより、約10ヶ月と多少時間
はかかりましたが、地山が安定し
ており支保断面も海側と同様な
結果となりました。
坑口付近にかかる脆弱部分の
補助工法が増額要素とはなりま
したが、それ以外では大幅な支保
断面の軽減を図ることができま
した。
トンネル建設工事全体では、石
川県との基本協定額31億2千万
円から変更協定額27億5千万円
となり、3億7千万円の減額を
もって精算することができました。

トンネル名称に ついて

「おさよトンネル」とい
う名称については、本市よ
り地元輪島市立門前中
学校に提案を依頼し、平成26
年9月に同校生徒会から推
薦理由付きの6候補を含む
88候補が提出され、同年10月
に輪島市門前地域道路整備
促進期成同盟会の理事会に
おいて、この推薦理由付き6
候補の中から「おさよトンネ

また、その周辺には初春を告げ
る雪割草の群生地など観光拠点
でもあります。毎年3月下旬の土
日に「能登・雪割草まつり」が開
催されております。昨年は、この
雪割草まつりのちょうど二週間
前3月12日におさよトンネル開
通式典ならびに供用開始するこ
とができ、多くの観光客の皆さん
に見頃の雪割草を沢山見ていた
だくことができました。また、
同日には皆月海岸の一般県道
五十洲亀部田線と市道まがき線
の交差点に石川県奥能登土木総
合事務所の寄り道パーキングも
完成し、併せて地元の農産物や山
菜などお土産販売のできるトイ
レを含む販売施設を七浦地区が
主体となって整備し、お披露目を
させていただきました。

ル」が選考決定されました。
採択理由は、寛文5年(1665
年)に七浦地区(門前町暮坂)で生
まれたとされる「お小夜」伝説に
ちなんだものです。13歳で輪島の
麦屋奉公(素麺屋)で粉挽きの重
労働、年期が明けて金沢に遊女と
して身売りされ、不運にも加賀騒
動に巻き込まれ越中五箇山に流
罪となります。能登
で習い覚えた「能
登麦屋節」を越中
で唄い広めて「越
中麦屋節」に伝承
されたと言われて
おります。
▼ご来賓記念撮影

谷本知事・
梶市長・
宮下県議
能登麦屋節保存会



市道まがき線
おさよトンネル
開通式典
(H28.3.12)



麦屋節には、「七浦にいつか帰
りたい帰りたい」と唄い込まれ
ており、お小夜の望郷の念が工事
中事故なく無事トンネルの完成
に結びついたものと私は考えて
おりますが、なぜ女性の名前なの
かと唱える工事関係者も多く存
在しました。
これまでトンネル建設中の坑

疲弊する七浦地区
の中において、地区
住民が今できる最大
限の頑張りを垣間見
ることができました。
最後に、おさよト
ンネル建設に際し、
ご尽力を賜りました
国土交通省、石川県
土木部ならびに工事
関係各位に敬意を表
し感謝を申し上げます。
ばせていただきます。
どうか、皆さんも機
会がございましたら
是非、足を運んでい
ただければ幸いです。



夏の夜に提灯
の蠟燭が
揺らぐ山王祭

寄り道 パーキング 七浦(しつら)



駐車場



物販施設・トイレ(屋外風景)
※H28.3.12
おさよトンネル開通式と
同日にオープン



物販施設(屋内風景)



公共交通の再構築から「のりあい号」が運行されるまで



加賀市総務部企画課 地域交通対策室主事 田嶋 千恵



平成28年4月に開院した「加賀市医療センター」

はじめに
加賀市は、石川県の南西端に位置する人口およそ7万人の市です。山代温泉、山中温泉、片山津温泉と3つの温泉地を有する湯のまちであり、加賀温泉郷として広く知られています。古くから九谷焼や山中漆器をはじめとする伝統工芸が盛んであり、また豊かな自然に育まれた海や山の幸などの食文化にも恵まれています。

公共交通の現状
本市は、人口集中地域や病院、商業施設、学校などの生活関連施設が多核分散的に分布する多極型の都市であり、公共交通は、JR北陸本線が3つの駅を置いて東西に横断している他、生活バスと乗合タクシーが運行されています。
生活バスは5路線で運行されており、主に、市の玄関口となっている加賀温泉駅と、三温泉地区や官公庁施設や高校がある大聖寺地区とを結んでいます。また、バス路線から離れた地区に住む高齢者などの交通手段を確保するために、乗合タクシーを市内全域で運行しています。

転換期を迎えた公共交通とその再構築

生活バスの利用者数は、昭和50年に年間620万人程でしたが、自家用車の普及や人口減少の影響を受けて、平成19年には68万人



市民の通院や買い物の手段として使われています

程と約30年間で9分の1に減少しました。利用者の減少に伴い運行赤字が増大したため、路線の維持が困難となり、平成20年に11路線中8路線が廃止されました。
日常生活において様々な活動をするためには、交通手段の確保が欠かせない要素となります。もし、その確保が困難な状態となれば、市民の安全・安心な生活は阻害されることとなります。その様な状態にならないよう、本市では、バス路線の廃止を機に、交通体系の再構築に取り掛かりました。新体系（通称：「KAGA あんしんネット」）では、「幹線ネットワーク」としての「路線バス」と「面的ネットワーク」としての「乗合タクシー」の2本柱で市内の交通体系を整えることを定め、平成28年4月の新病院「加賀市医療センター」の開院に合わせて事業を進めました。

「幹線ネットワーク」の充実としては、平成27年3月に、バス路線の新設や延伸を行い、「面的ネットワーク」の充実としては、市が実施主体となり、乗合タクシー（愛称：「のりあい号」）の実証運行を平成27年10月より、本格

「のりあい号」快走中

最後に、平成28年4月より本格運行を開始した、「のりあい号」について紹介したいと思います。のりあい号は10人乗りのジャンボタクシーに他の人と相乗りをして、各町に設けられた停留地点から利用者それぞれの出かけ先となる病院やショッピングセ

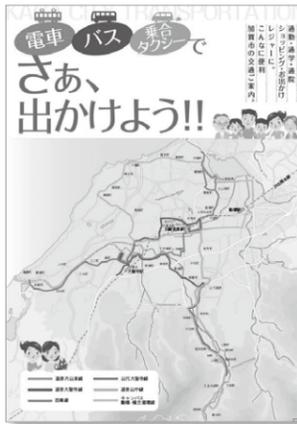


「のりあい号」

市民の頼れる足として、日々、快走しています



「のりあい号」のロゴデザイン 地元大学の学生が作成しました



のりあい号 利用案内パンフレット 公共交通 利用案内リーフレット 各世帯に配布して、利用促進を図っています



公共交通の利用促進の一環として、小学生を対象にバスの乗り方教室を開催しています

ンター、公共施設などあらゆる店舗や施設の前まで移動することが出来る交通サービスです。年中無休の毎日運行で、料金は1回乗車500円です。利用に当たっては、運行ダイヤの中から使いたい便を選び、事前に運行事業者へ電話で予約をします。
市内を3つのエリアと加賀温泉駅や加賀市医療センター周辺の共通エリアに分け、3エリアと共通エリアの間で運行しています。他のエリアへ行く場合は、共通エリアでの乗継ぎが必要となりますが、乗継料金はかからないので、市内どこでも500円で移動することができます。
昨年度、利用促進の一環として愛称の募集を行いました。約400点の応募があり、その中か

ら「のりあい号」が愛称として選ばれました。また、地元大学の協力を得てメディアデザイン学を専攻する学生に、この愛称をもとにロゴの作成をしてもらいました。現在は、このロゴをあしらった乗合タクシーが市内を快走しています。
加賀市医療センター開院に合わせた本格運行開始後、利用者は順調に増加しています。利用者からは、「のりあい号のおかげで外出の幅が広がった」、「運転手さんが親切で助かる」、「自宅の近くから乗降できて便利」など好評の声をいただいています。
今後、市民にとってより良い交通サービスの提供ができるよう取り組んでいきたいと思いま



小松の石の文化

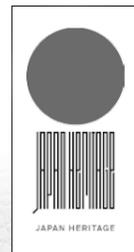
くふるさとこまつを未来へつなぐ



小松市観光交流課長
山本 ゆかり



珠玉と歩む物語
こまつ
日本遺産



日本遺産

に認定

「珠玉と歩む物語」小松

時の流れの中で磨き上げられた石の文化

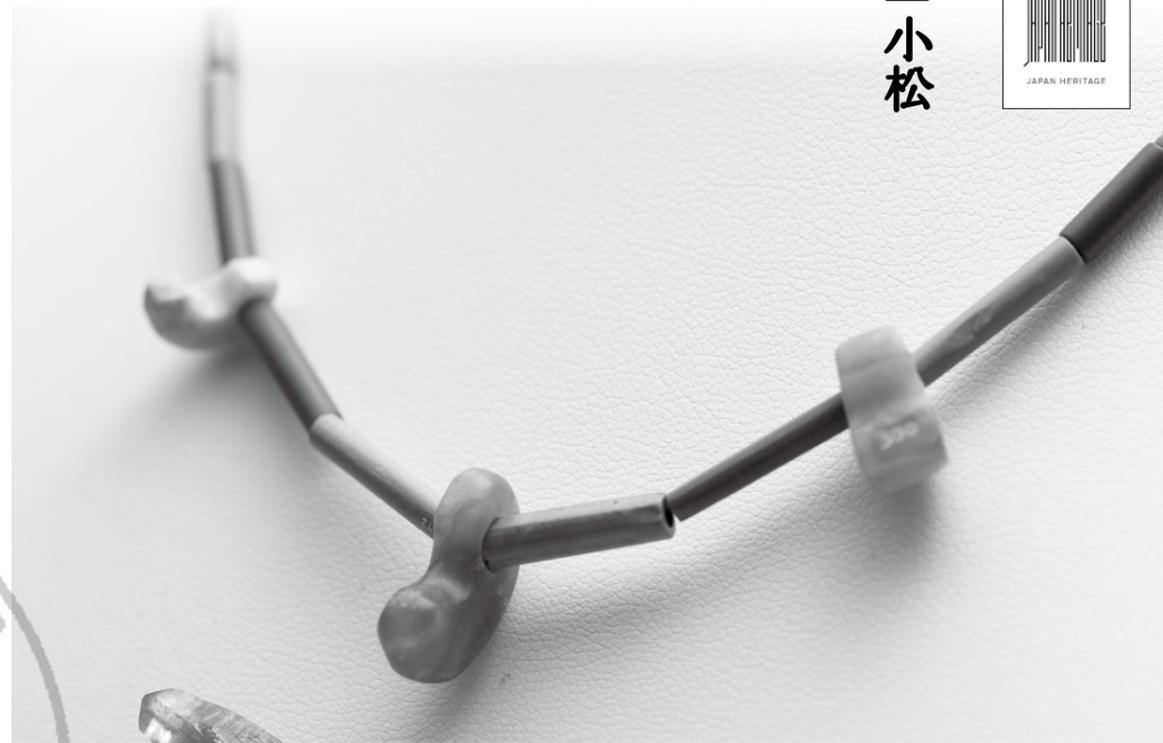
私たちのふるさとこまつには、ここにしかない物語がたくさんあります。その一つが平成28年春、「日本遺産」に認定された「珠玉と石の文化」です。

小松の人々は2万年前より、様々な石の道具を使い生活を営んできました。そして今から2300年前の弥生時代中期に、那谷・善提・滝ヶ原地区で産出された碧玉を原料に、八日市地方において緑に輝くアクセサリーの生産を行います。碧玉を加工した「管玉」と、糸魚川産のヒスイの「勾玉」を組み合わせたア

クセサリーは、日本海交易を経て九州北部へと届けられ、当時の最高権力者たちを魅了したとされます。

碧玉の「緑」は自然や生命の証。「緑」のアクセサリーは「権威」と「美」を象徴する憧れの宝石であり、当時の日本最先端の加工技術を駆使した、まさに小松ブランドの原点と言えるものでした。

2300年前の「玉づくり」から始まった小松のものづくりのDNAが、現在にまで引き継がれてきており、これが小松市民の誇りとなっています。今回、この石の文化の魅力についてご紹介いたします。

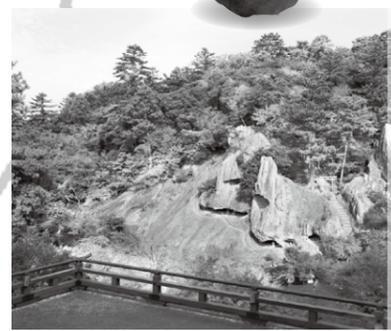


資源がすごい！

小松の恵まれた石の資源

約2000万年前、活発な火山活動により、火山灰と火山礫が堆積した広大な緑色凝灰岩地帯が日本列島の日本海側に形成されました。さらに火山活動による熱水が化学反応を起こし、この地に金や銅の鉱石、メノウ、オパール、水晶、碧玉などの宝石、九谷焼の原石となる陶石など、ものづくりの源といえる地下資源が誕生しました。

良質のメノウや碧玉などを産出した那谷の地。室町時代、那谷寺の保有するメノウを中国地方の戦国大名大内氏へ献上し、遣明船で明国へ送られたと「天文日記」に記されています。



那谷寺

技術がすごい！

美にこだわった小松城の石垣

県立小松高校の横に今も残る小松城跡本丸櫓台の石垣は、加賀前田家三代利常公が大改修したときのものです。当時の最新工法「切り込み接ぎ」を採用し、色の異なる石を美しいパッチワークのように組み合わせたデザイン性豊かな石垣が構築されています。



小松城本丸櫓台石垣

小松の「花坂陶石」

九谷焼は、江戸後期に小松市花坂地区で発見された陶石が用いられています。陶石の産地は日本ではわずからず所のみ。陶

加賀の経済を支えた鉱山

江戸後期から尾小屋、遊泉寺などでは金・銅の採掘が始まりました。「北陸の鉱山王」と呼ばれた横山家の財力は、明治維新後の加賀の経済をも支え、加賀百万石の伝統文化の継承にも寄与しました。遊泉寺銅山で培われた技術は、後に竹内明太郎がつくった小松製作所（現コマツ）となり、今や世界的な企業に成長を遂げています。鉱山の事業は、現代に続く、ものづくり「鉄鋼業」発展の礎であると言えます。



九谷焼製土場

現代に引き継がれています。

全国有数の建築物に使われる銘石材

石切り場から切り出された石材は武庫川女子大学甲子園会館、国会議事堂など全国の数々の有名建築物にも使用されています。市内では趣ある町家に多くの石蔵が残り、美術館や飲食店にも利用。明治期以降に作られたアーチ型石橋6橋が1つの地域に集中して存在する事例は本州では他に例を見ないものです。



アーチ型石橋



甲子園会館

生業「石の文化」を未来につなげていきます

小松市には、今でも採石している石切り場が3つ（滝ヶ原石、大杉石、観音下石）あり、これらの石はさまざまな場所で活用されています。石の特長により使い分けられ、外壁、浴槽などの建築物から、石窯、テーブルや石皿などの



のデザイン性のある製品まであらゆる分野で能力が発揮され、世界的に注目されています。

「ふるさとこまつ」の魅力で世界を拓いていきます

小松市内では、石切り場（匠の技）見学やミネラルウォッチング（美しい宝石群）ツアー、石彫り体験など、こまつ的美と技の魅力を世界へと広げる取り組みを進めています。県内アーティスト有志による

「珠玉と歩む物語」受け継がれるモノづくりのDNA



ツアーの様子 / 石切り場

「小松の石彫刻展」の開催、海外芸術家による「アーティスト・イン・レジデンス」のオフアードなど、石をテーマとした魅力的な出来事が次々と起こってきており、来る2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、「KOMATSU JAPAN」としての魅力を磨き上げ、まち全体が「ストーン・ミュージアム」となるよう、オールこまつで進めていきたいと思っています。みなさま、石とものづくりの文化を体感できる小松市にぜひお越しください。

社長のつぶやき

掃除に学ぶ



株式会社エオネックス
代表取締役社長
市山 勉



鍵山秀三郎氏の「日々これ掃除」

私は昭和60年の4月に4年間お世話になった国際航業株式会社を退社し、亡くなった先代が起業した会社北陸地下開発株式会社(現株式会社エオネックス)に入社しました。それから約10年後の平成5年には正式に代表取締役社長に就任しました。35歳でした。26歳で入社してからの私は、とりわけ会社を大きくし、売上と利益を上げることしか考えていませんでした。社長になってからも様々な経営研修や経営セミナーを受講し、今から思い出すことも傲慢で、特に社員さんに対する優しさに欠けた社長であったと思います。それから3年後の平成8年の7月とある研修会でイエローハットの創業者であり、「日本を美しくする会」の創業者である鍵山秀三郎氏が書かれた「日々これ掃除」という本に出会いました。一晩で夢中になって読み、号泣したのを今でも鮮明に覚えています。そこに書かれていた内容は、鍵山さんは昭和8年生まれで、昭和36年の時に苦勞されてイエローハットの前身である(株)ローヤルを創業されました。当時のカー用品販売業は荒んだ業界で、社員も中々営業成績が上がらず、益々荒んだ態度を取るばかりだったそうです。沢山の給料も与える事ができず、快適な環境や職場で仕事をさせてあげることができない鍵山さんは、ある日から毎朝一人で会社の掃除を始めたそうです。少しでも快適な環境を



▼ 新聞記事

社員さんに提供し、荒みを無くしたかったのです。毎朝毎朝10年経ってやっと一人の社員が「社長私もやります。」と言って一緒に掃除を始めました。20年経った頃には社員全員が掃除する社風ができ、会社の業績もみるみる伸びていきました。30年経った頃には、私のような人たちが「鍵山掃除哲学」を学びに全国から集まってくる、NPO法人「日本を美しくする会」が立ち上がりまし



企業、公園などの公衆トイレの掃除実習を通して多くの人達と出会いがあり、多くの感動を戴きました。おかげさまで会社のトイレも4カ所ありますが、毎日社員さん達が磨いてくれています。4年前から企業有志で、金沢市内の公園のトイレを汚い順に月一回掃除をしています。金沢市の山野市長のお取計らいで、金沢市と「金沢掃除に学ぶ会」とで公園の里親制度の調印をさせて戴きました。これは公園の近隣の企業や団体が公園の里親となり、市の代わりに掃除や除草等を施すもので、市は掃除道具等を提供する制度です。昨年からスタートして、もう5つの里親が決まりました。また加賀市役所の宮元陸市長は、自ら鍵山さんの御講演を聴かれ、山下教育長含め職員有志の方々と市所有の公園や庁舎等の掃除に取り組んでおられます。おそらく全国初めての試みで、頭が下がります。

最後に鍵山さんから教えて戴いた言葉を書かせて戴きます。

- ・十年偉大なり
- ・二十年畏るべし
- ・三十年で歴史なる

これは、どんな簡単で単純なこと、例えば掃除でも、十年毎日続けたら偉大なことで、二十年も続ければ畏るべきことになり、それが三十年となれば歴史的なことになるという意味だそうす。私も「歴史なる」をめざして三十年に挑戦したいと思います。

今回は、「つぶやき」なので、真ん中の20年であった出来事は割愛させていただきます。有り難うございました。

社長のつぶやき

思えば遠くに...

中部地下開発株式会社
代表取締役社長
渡部 友則



「思えば遠くに来たもんだ、故郷離れて六年目」、武田鉄也率いる海援隊の詩である。私は東北に生まれたが、早いもので金沢に住んではや40年がたっている。年月だけは石川人の条件を満足していると言えそうである。地質いしかわに投稿を依頼されたのを契機にこの40年を思い出し、つぶやいてみると:

何故金沢に

入社したのは昭和52年、北陸道も北陸新幹線もない時代である。「東北の人間がなんで金沢に？」お役所の担当者によくこのように言われた。答えはいつも「これも何かのご縁でしょう」。大学を卒業後花の東京で勤めたものの、本場に些細な理由により、若気の至りで会社を辞めた。ぶらぶらしていても飯が食えないので、知人の勧めにより、金沢で仕事に就いた。それ以外何の理由もない。

元気に片町

自分で言うのも変ではあるが、20代の頃は本当に良く働いた。というよりも周りが全てそうだった、そんな時代だった。休みなん

てほとんどない、正月も2日より働いた。夜も毎日12時近くまで仕事、仕事。若いからできたのである。それが、それ以上に元気の基は片町。とにかく良く飲みに行った。月・水・金・土は片町に、これが毎週のルーティーン。何時に仕事が終わるうが、何時に能登から帰るうが一日の終わりは片町に。

夢があった

仕事はきつかったが、あの頃は夢があった。明日は今日よりも良くなる予感があった。来年は今年よりもましがいがなく給料が上がりが、がんばればそのご褒美としてきつと良いことが自分に訪れる。それが本当にそうだった、そんな良い時代だった。あと5年後には給料が台にのる？そんな絵空事を本気で考えてしまうことが許される。夢を持って良い時代だった。

早く帰るな

結婚し、二人の子供に恵まれた世の中も平成に変わり、コンピューターの普及等により作業効率もあがったためか、家に帰る時間が徐々に早くなった。また予

算削減の流れにより仕事量も徐々に少なくなり、定時で帰宅する機会も増えた。我が家の子供たちにとって父親とは昔のように遅く帰るものであり、早々に帰宅することは、不安でそして認めたくないことであつたようである。このときの長女の一言、「お父さん、これがテレビで言っている不景気なの、もっと遅くまで仕事をしなくっちゃダメ」。その長女も今や母親、共働きで頑張っている。

社長になった

私が社長になったのは平成20年8月1日、早いものでもう8年が経った。創業者から話があった時は、青天の霹靂と最初は固辞していたが、自分がお世話になり、生活させていただいた会社だからと自分に言い聞かせ、軽い気持ちで引き受けた。そのあとは、毎日日が苦戦、苦難の連続である。社長就任時に創業者に言われた言葉は今も頭を離れない。「社長とは孤独なものだ。だれも社長室に来ることはない。早急に物事を要するな、ゆっくりとやれ、あせって良いことはない。決めたらやれ、決してぶれるな。」

昨年度には石川県民の悲願であった北陸新幹線が開業しました。遠かった金沢からも北陸新幹線と東北新幹線を乗り継げば4〜5時間で私の産まれた故郷に行けるようになりました。本場に便利な時代になったものです。私は社長業9年目を迎えています。私にはまだ社長のなんたるかも分かりません。しかし、お世話になった金沢でもう少し頑張りたい、少しでも社員が夢を持てるようになれば、そして少しでも協会のお役に立てばと思っています。これからもご指導ご鞭撻のこをよろしく願います。

故郷も近くなった、もう少し...

これからは、どんな簡単で単純なこと、例えば掃除でも、十年毎日続けたら偉大なことで、二十年も続ければ畏るべきことになり、それが三十年となれば歴史的なことになるという意味だそうす。私も「歴史なる」をめざして三十年に挑戦したいと思います。



ベトナム旅行体験



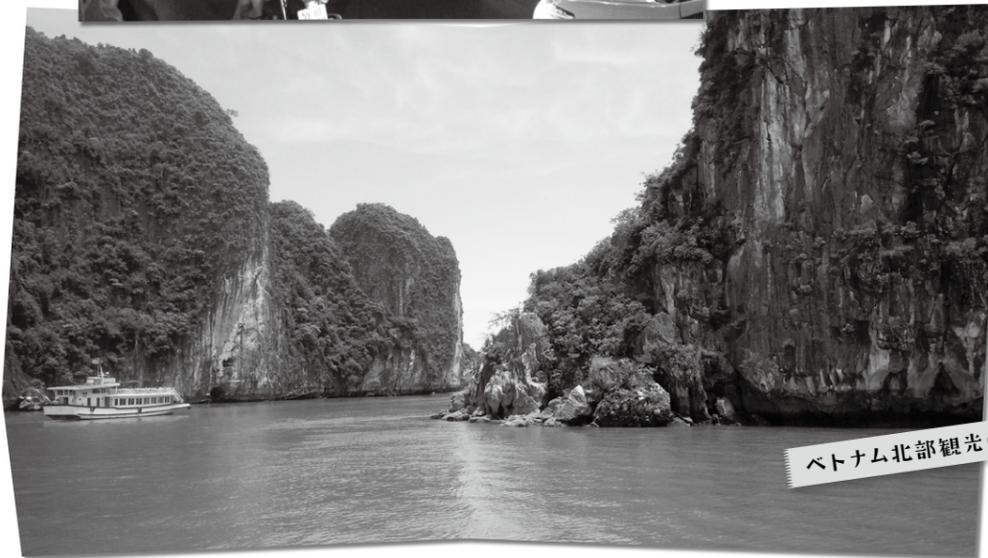
興信工業株式会社

室谷 和孝

平成27年に行ったベトナム旅行は、とても印象的なものでした。ハノイとホーチミンを訪れましたが、ベトナム全体で共通するのは、若者が多く活気に溢れている事。ベトナムはほんの40年前まで続いていたベトナム戦争の影響で、現代の平均年齢が20代後半と非常に若い国です。どこに行っても若者が多く働いており、小学生ぐらいの商魂逞しい物売りにも多く出会いました。また意外だったのが、女性のルックスが意外と韓国〜日本的なこと。男性は予想していた通りの浅黒い東南アジア系でしたが、女性は意外なほど肌が白く綺麗でした。若い女性は美白に熱心な様で、昼間は暑いのに長袖にマスク・サングラスで出歩き、夜になると涼しい格好で遊びに出るといったのがベトナムスタイルらしいです。また、特筆

観光ではやはり大自然が素晴らしいです。世界遺産ハロン湾では、そびえ立つ石灰岩の山々の間を縫ってのクルーズが感動的でした。「海の桂林」と称されるだけあり、西遊記のような、水墨画のような雰囲気、絶景でした。島に上陸してからの洞窟も、非常に荘厳な風景だったと思います。色とりどりの照明さえなければ、メコン川クルーズではジャングルのような大自然の中をカヌーで渡りました。ベトナムの自然を直に感じる野性的な体験と、スリリングな船頭の運転はテンションが上がります。

南部都市ホーチミンの交通状況



ベトナム北部観光の際のハロン湾の景色



自然以外では、ホーチミンの戦争博物館が印象的です。全体的にガヤガヤしているベトナムにおいて、入口からシリアスな雰囲気を出して見せていたのが印象に残りました。

観光も楽しく、人は活気があり、日本にはない街並みも乙な、また行きたいと思う素晴らしい国でした。文化的な古い町並みの首都ハノイ、常夏の大都市ホーチミン、是非おすすめです。

FREE TALK 2016

te одмах убох у предмете.
чама, пошалицама и досјетк
Није могло бити ни помена
Сутрадан не тражих
отпутовао. Послије десет
осталог писаше: — »Пр
да сам тамо бија, али се
и свачега, али пуно до
прости, што побиго'
се јонета! Поздравља

あの頃の旅の思い出や新しくチャレンジしたこと、
また、日常生活でのあんなことやこんなこと…
自由気ままにトークしちゃうコーナー。
ぜひ、読んで一息してみてください。

ベトナム旅行体験

興信工業株式会社 室谷 和孝

野球に感謝する日々

株式会社大一開発 河上 麻帆

ホクコクの森

株式会社ホクコク地水 高島 葵

memories of tourism
happy enjoyed shopping
bur. It's and to d





労働安全衛生特別講習会



平成28年度労働安全衛生特別講習会 (ボーリングマシン運転業務)の開催

労働安全衛生規則によりボーリングマシンの運転に携わる者の特別教育が義務付けられています。

このため当協会では、法令に基づき下記のとおりボーリングマシン運転者の安全衛生特別教育を実施しました。

学科教育

日時 平成28年7月8日(金)9時~17時

場所 石川県地場産業振興センター

- ・労働安全衛生規則関係法令
- ・ボーリングマシンに関する知識
- ・ボーリングマシンに必要な一般的事項に関する知識

実技教育

日時 平成28年7月9日(土)9時~15時

場所 (一社)石川県地質調査業協会 駐車場

受講修了者 26名



安全パトロール

平成28年度 安全パトロールの開催

当協会では、現場における災害事故防止及び、安全衛生管理の向上を目的として下記の2箇所にて調査ボーリング現場の安全パトロールを実施しました。

技術・安全委員が他社の現場をパトロールすることから、自社パトロールと違った視点での指示事項、奨励事項があり、安全対策の知識が高まりました。

- ① 興信工業株式会社 基礎地盤調査 平坦足場
- ② 株式会社 ホクコク地水 急傾斜地調査 モノレール運搬による撤去作業



参加者	技術・安全委員 6名
場所	会員事業所 2箇所
日時	平成28年6月23日(木) 10時30分~14時30分



経営者研修会

平成28年度 経営者研修会

糀料理研究家の小紺有花先生をお迎えし、研修会を開催しました。

我が協会とは無縁?のように感じる“糀・発酵食”についての貴重な講演内容でした。

現場作業をはじめとする我々の仕事は何と言っても「体調管理・健康第一」が基本であります。

今回の講演では、日本人ならではの“食”について再認識できたと思います。また、パフォーマンスを上げるお酒の飲み方も教わりました。

是非、皆さんに実践して頂きたいものです。



経営者もしくは経営者に準ずる方を対象に経営理念の向上を図るため、次のとおり経営者研修会を開催しました。

[演 題] 「人生と経営のパフォーマンスをあげる発酵食育のすすめ」

[講 師] 糀料理研究家、糀と食クリエイター 小紺 有花 氏 (ここん ゆか)



[プロフィール]

大阪出身。石川県金沢市在住。金沢美術工芸大学卒業。家族と自分の健康の為に良い食生活を模索する中で出会った「糀」をお菓子や料理に取り入れるうちに、糀だからこそ醸し出せる奥深く優しい味わいに魅せられ、独自に糀料理を研究し始める。

近年の食の欧米化により日本人の日本食離れが進む中、古来より日本の食文化と健康を支える糀の発酵食の伝統を次世代に伝えるべく、現代人のライフスタイルや食の嗜好にマッチする糀の使い方の提案し、新しい糀食文化の創造を目指す。

発酵調味料をたくみに使った手軽で簡単に作れるオリジナルレシピが好評。食育にも熱心に取り組み、県内外にて料理ワークショップや講演会など多数開催。NYで2回、LAで1回、日系人を対象に糀のワークショップを開催。

2015年秋シンガポールの料理学校の生徒たちへ味噌と醤油の講義を行う。テレビや雑誌などでも活躍。

参加者 37名
場 所 金沢東急ホテル
日 時 平成29年1月27日(金) 17時～18時30分



技術講演会

平成28年度 技術講演会の開催

今年度は、地盤構造物の設計基準と大規模地すべりに関するお話しを、お二人の先生にご講演頂きました。

本城先生には、性能設計に基づいた基準への改定経緯や信頼性設計法について、柳井先生には、2015年に白山で発生した地すべりの形態と下流システムに及ぼす影響について講演して頂きました。

地質調査業に係わる技術者のみならず、地盤に係わる技術者として非常に興味深いお話しをご講演頂きました。



岐阜大学 名誉教授

本城 勇介 氏

地盤構造物の設計基準：
性能設計と信頼性設計法



石川県立大学
生物資源環境学部環境科学科 教授
柳井 清治 氏

2015年白山源流で発生した大規模地すべりの形態と
下流システムに及ぼす影響

日 時 平成28年10月28日(金)
13時20分～17時

場 所 金沢東急ホテル

参加者 70名

おかげさまで創立20周年。

これからも

大地を測る技術を
研ぎ続けていきます。



イメージキャラクター
「りくぼう」

地すべり・土砂災害の観測・監視のことなら

S 株式会社 測商技研北陸

〒920-0058 石川県金沢市示野中町2丁目85 Web : <http://www.sokuhoku.co.jp>
TEL : 076-232-3900 FAX : 076-222-3334 Email : info@sokuhoku.co.jp

“地すべり対策に”

抑止杭

鋼管杭

新日鐵住金株式会社

Gパイプ

株式会社クボタ

深礎杭(ライナープレート)

日鐵住金建材株式会社

堰堤

鋼製自在枠

日鐵住金建材株式会社

土留壁

鋼製簡易土留壁

同上

集水井

ライナープレート

同上

水抜

ビニールパイプ

積水化学工業株式会社

ポリFRP管

さく井用ケーシングパイプ

株式会社 栗本鐵工所

N.S.T.スクリーン

株式会社 日さく



上記製品取扱店

株式会社 **辻さく**

取締役社長 辻 亮一

〒921-8555 営業本部 金沢市増泉5丁目1番地30号
TEL (076) 243-7731 FAX (076) 243-3876

富山営業所・小松営業所・能登営業所

TEL(076)432-5310 TEL(0761)21-7077 TEL(0768)52-8585

許可番号 石川県知事 許可(般-21)第2391号

会員名簿

平成29年1月1日現在

一般社団法人 石川県地質調査業協会

〒920-0059 金沢市示野町西7番地
TEL(076)267-3244
FAX(076)267-3271
http://www.ishikawa-geo.or.jp
E-mail info@ishikawa-geo.or.jp

正 会 員

役員	会社名	代表者	郵便番号	住所	電話番号	FAX
理 事	アルスコンサルタンツ(株)	瀧上 彰	920-0362	金沢市古府2-76	076-248-4004	248-4174
	(株)エオネックス	市山 勉	920-0209	金沢市東蚊爪町1-19-4	076-238-1181	238-9781
	(株)カナイワ	普輪崎 賢彦	921-8027	金沢市神田2-9-19	076-244-6447	244-6407
	興信工業(株)	室谷 信子	927-0624	鳳珠郡能登町字時長45-65	0768-72-1223	72-1224
	国際地研(株)	松村 徹	920-0017	金沢市諸江町下丁428	076-237-5758	237-4356
監 事	(株)大一開発	河上 公輝	929-0326	河北郡津幡町字清水ト312-2	076-288-4595	288-3474
	中部地下開発(株)	渡部 友則	920-0205	金沢市大浦町ハ51-1	076-237-5000	237-0600
	中部地質(株)	能島 利一	921-8061	金沢市森戸1-228	076-240-7887	240-7757
	東亜鑿泉工業(株)	吉田 良雄	925-0022	羽咋市深江町ヲ36-2	0767-22-3155	22-3241
	(株)日研技術	泉 正博	921-8015	金沢市東力4-21	076-291-8180	291-5010
理 事	能登建設(株)	矢野 好二	927-1454	珠洲市三崎町宇治ヨ部129-1	0768-88-8800	88-8811
	(株)のとさく	明星 加守暢	927-1215	珠洲市上戸町北方い部31-1	0768-82-0111	82-6126
	古一地下開発(株)	古 一 力	926-0044	七尾市相生町40	0767-52-4467	52-4704
会 長	(株)ホクコク地水	尾 蔵 博	921-8021	金沢市御影町25-1	076-241-7158	243-2422
副 会 長	北海技建(株)	高木 仁志	925-0014	羽咋市釜屋町/44-2	0767-22-6618	22-6268
	宮下建設(株)	越渡 伸廣	927-2151	輪島市門前町走出3-50	0768-42-1138	42-1344

賛助会員

役員	会社名	取扱商品	代表者	郵便番号	住所	電話番号	FAX
監 事	(株)辻 さ く	鋼管・鋼材・ビニール管・各種動力ポンプ	辻 亮 一	921-8555	金沢市増泉5-1-30	076-243-7731	243-3876
	(株)測商技研北陸	各種地すべり測定器・気象観測機・各種精密測定器製造販売管理	舘 中 憲 次	920-0058	金沢市示野中町2-85	076-232-3900	222-3334
	東邦地下工機(株) 金沢営業所	ボーリングマシン・ポンプ・ミキサー・小口径推進器・各種付属品	河 内 弘 志	920-0047	金沢市大豆田本町甲 275第2春日M105号	076-235-3235	235-3240
	(株)ドゥーイング	ポスター・パンフレット・カタログ・DM・チラシ・ホームページ制作	橋 田 優	921-8112	金沢市長坂3-13-9	076-241-8500	241-8182

TOHO

TOHO drilling equipment ロックボルト専用機

エアーキッド

(AK-01型)

NETIS登録番号QS050008-V

ST集排水工法

NETIS登録番号HR990020
地すべり対策の排水・
集水工事の新工法として
地下水の効率的な排除を
考慮した新工法

全エアー掘削

全エアー駆動方式で掘削が可能のため、
ランニングコストを削減！

エアーホース配管のみで作業開始が可能。
段取時間短縮に大いに貢献！



試錐機 DO-D型



東邦地下工機株式會社

東京・札幌・仙台・新潟・金沢・名古屋・大阪・松山・広島・山口・福岡

金沢営業所 金沢市大豆田本町甲275-105 TEL(076)235-3235
FAX(076)235-3240

土質試験のことなら ISO 9001:2008 認証取得

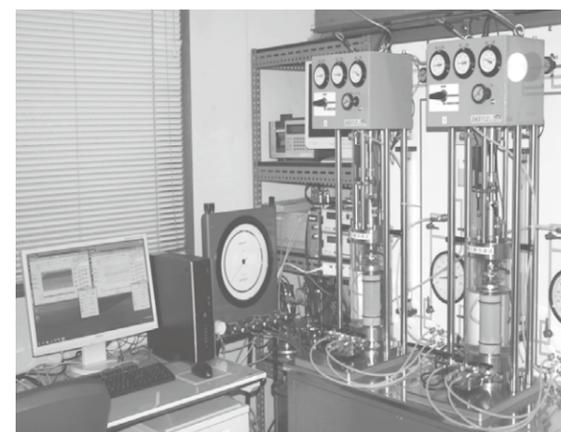
協同組合土質屋北陸

(旧石川県土質研究協同組合)

北陸初

土の繰返し非排水三軸試験機

各種土質試験電子納品対応済(国交省、農水省、石川県、NEXCO各社)



DOSHITSUYA HOKURIKU

—たとえるなら土のソムリエ—

確かな土質情報をサポートします。

理事長 市山 勉

〒920-0059 石川県金沢市示野町西7番地

TEL (076) 268-4666 FAX (076) 268-4510

ホームページ <http://www.doshitsuya.or.jp>

メールアドレス info@doshitsuya.or.jp

編集後記

ISHIKAWA GEOLOGICAL SURVEY ASSOCIATION

地質いしかわ
No.71

この度、第71号の「地質いしかわ」を無事、発刊できましたことに安堵しているところでございます。

平成28年を振り返りますと金沢開業から1年が過ぎた北陸新幹線効果が継続される中、いろいろな出来事がありました。4年に1度の夏季オリンピックでは過去最多となったメダル獲得の中で様々な感動のドラマがありました。既に次回の東京オリンピックが待ち遠しくなっております。

その他、東京都知事が代わり東京オリンピックの会場や豊洲市場問題、海外ではアメリカ大統領も予想に反してトランプ大統領が就任するなど、この先も目が離せない情勢と言えます。また、国内の自然災害を挙げますと熊本で大きな地震が発生し、何人もの尊い命が奪われました。我々の協会としても、何事でもなく、ここ数年、石川県内で発生していない大きな災害に対しての「防災意識」を痛感させられる出来事でした。

最後になりますが、私中村が務めさせて頂いた総務広報委員長も無事、終えることができました。この2年の間に協会行事として沢山の方々とお会いし、いろいろな体験をさせて頂きました。今後の私の人生において貴重な体験だったと言えます。また、今回の発刊に際し、ご協力を頂きました関係各位の皆様、ご指導を頂きました市山担当理事、矢野担当理事をはじめとする、総務広報委員会のメンバーの皆様、本当にありがとうございました。

総務広報委員長 中村有宏

EDIT MEMBERS

No.71

2017
January



委員会風景

総務・広報委員会

- | | | |
|------|--------|-----------|
| 担当理事 | 市山 勉 | (株)エオネックス |
| 担当理事 | 矢野 好二 | 能登建設(株) |
| 編集長 | 中村 有宏 | (株)ホクコク地水 |
| 副編集長 | 坂下 裕平 | 中部地下開発(株) |
| 編集員 | 畠中 信英 | (株)エオネックス |
| 編集員 | 熊倉 甚一 | (株)カナイワ |
| 編集員 | 松村 英樹 | 国際地研(株) |
| 編集員 | 日比 輝夫 | (株)大一開発 |
| 編集員 | 青山 亘 | 中部地質(株) |
| 編集員 | 山下 真広 | 東亜鑿泉工業(株) |
| 編集員 | 高野 裕久 | (株)のとさく |
| 編集員 | 松原 和之 | 古一地下開発(株) |
| 編集員 | 四十物 良三 | 北海技建(株) |
| 編集員 | 宮下 正久 | 宮下建設(株) |

集合写真

